

満州事変と日中戦争.1

名前

解答

解答

- 問1 1931年、関東軍は、奉天郊外の柳条湖で南満州鉄道の線路を爆破し、これを中国軍のしわざであるとして軍事行動を起こした。これを何というか。 (満州事変)
- 問2 1932年、関東軍は、清の最後の皇帝であった溥儀を元首とする国の建国を宣言した。この国は何か。 (満州国)
- 問3 1932年5月15日に、海軍の青年将校が首相官邸を襲う事件が起こった。以下の設問に答えよ。
- (1) この事件を何というか。 (五・一五事件)
- (2) この事件で暗殺された人物は誰か。 (犬養毅)
- (3) この事件の後、どのような人物が首相になることが多くなったか。 (軍人)
- (4) この事件によって、何が終わりをむかえたか。 (政党内閣)
- 問4 1936年2月26日に、陸軍の青年将校が大臣などを殺傷し、東京の中心部を占拠する事件が起こった。この事件を何というか。 (二・二六事件)
- 問5 1937年に起こった日中の武力衝突について、以下の設問に答えよ。
- (1) この武力衝突を何というか。 (盧溝橋事件)
- (2) この武力衝突をきっかけにはじまった戦争は何か。 (日中戦争)
- (3) (2)の戦争が始まると、中国では国民党と共産党が手を結んで日本に対抗するための協力体制を築いた。この協力体制を何というか。 (抗日民族統一戦線)
- (4) (3)の協力体制が築かれたときの国民党の指導者、共産党の指導者は誰か。
(国民党:蒋介石) (共産党:毛沢東)
- 問6 1937年末に、日本軍は中国の首都を占領した。以下の設問に答えよ。
- (1) このときの首都はどこか。 (南京)
- (2) 日本軍は、首都を占領する過程で、多数の中国人を殺害した。この事件を何というか。
(南京事件)
- 問7 1938年、政府が議会の承認なしに労働力や物資を動員できる法律が制定された。この法律は何か。
(国家総動員法)

